

平成22年度 事業報告書

昭和57年の設立以来、区立練馬文化センターと共に存った当協会は、平成20年度から練馬文化センターの指定管理を辞退し、ソフト事業に特化した。区民文化の向上および振興のため、平成22年度も、区とさらなる連携を図り、多様な事業展開を行った。

文化芸術鑑賞事業については、区民の様々なニーズに応えるため、幅広いジャンルの公演を主催・共催するとともに、練馬ゆかりのプロ演奏家などによる組織である練馬区演奏家協会との事業協力・連携を図り、既存事業の充実を図った。

また、区民が文化芸術事業に参加し、学習・体験する機会を増やすことを目的として、舞台芸術や音楽の魅力・楽しみ方をわかりやすく解説する「レクチャー公演」や参加体験型の「ワークショップ」を充実し、好評を得た。

さらに、文化芸術を担う人材や団体を育成する取り組みとして、新進の演奏家の誕生を目的とする新人演奏会を引き続き実施するとともに、アマチュアで構成される練馬交響楽団の活動を支援した。

また、文化資産の活用事業として、練馬区ゆかりの作家・オーディオ収集家である故五味康祐氏の遺品の分類整理を行い、没後30年に合わせ記念企画展を開催した。さらに、レコードコンサートや文学講座を引き続き行い、練馬区の魅力を発信した。

区からの受託事業としては、青年向けの事業として「第8回アカペラコンテスト」を行うとともに、練馬区の特色である区内三大学と連携を図り、2事業を実施し1事業の協力を行った。また、大泉学園ホールにおいては、廉価で気軽に本格的な音楽を楽しんでいただくことを目的に、例年通り「ワンコイン・コンサート」を偶数月10日に開催した。

練馬文化センターおよび大泉学園ホールの施設運営は、平成20年度から民間の指定管理会社に移行した。その後2年経過しているが、当協会と相互に連携し、順調に業務を推進している。

以下、各事業の実施状況等について概略を報告する。

1 区民文化の向上及び振興のための事業（寄附行為第4条第1号）

（1）文化芸術鑑賞事業

芸術性の高い公演を身近な場所で区民が鑑賞できるよう、幅広いジャンルの事業展開を図った。

また、事業収支の安定化を図り、良質な舞台芸術を継続的に提供していくため、前年度と同様に事業の共催化を推進した。

① 練馬文化センター主催事業

事 業 名	公 演 日	内 容 等
松竹大歌舞伎 (2回公演)	22.7.28(水) 大ホール	《演目》<昼>恋女房染分手綱 重の井子別れ、 勧進帳 <夜>仮名手本忠臣蔵、他 《出演》松本幸四郎、中村梅玉、中村魁春 市川高麗蔵、中村松江 他 《入場者数》昼の部：1,311名 夜の部： 898名
わらび座 歌舞劇ロマン 「カンアミ伝」 ～血と祈りの花～	22.6.17(木) 大ホール	《出演》中山城治、戸本みろ、丸山有子 他 《入場者数》782名
劇団四季ミュージカル 「エルコスの祈り」	22.12.26 (日) 大ホール	《出演》劇団四季 《入場者数》1,410名 <完売>
合 計		3事業 (4公演)

② 練馬文化センター共催事業

事 業 名	公 演 日	内 容 等
第118回練馬区民寄席 ～さん喬・市馬・三三～	22.4.26(月) 小ホール	《出演》柳家さん喬、柳亭市馬、柳家三三 他 《入場者数》557名 <完売>
万作・萬斎狂言の会	22.5.7 (金) 小ホール	《演目》泣尼、釣針 《出演》野村万作、野村万之介、野村萬斎、 石田幸雄 他 《入場者数》566名 <完売>
千住 真理子 ヴァイオリン・リサイタル	22.5.28 (金) 大ホール	《出演》千住真理子、松崎裕、山洞智 《入場者数》1,269名
南こうせつ コンサートツアー2010 おいちゃんはまた歌う	22.6.5 (土) 大ホール	《出演》南こうせつ 他 《入場者数》1,365名
第119回練馬区民寄席 ～正蔵・花緑～	22.7.20(火) 小ホール	《出演》林家正蔵、柳家花緑 他 《入場者数》567名 <完売>

事 業 名	公 演 日	内 容 等
練馬区演奏家協会コンサート きらめく弦楽器のタベ ～ヴィヴァルディ「四季」～	22. 9. 9(木) 小ホール	《出演》大谷康子(ヴァイオリン)、内田則子(詩の朗読)、小池ちとせ(チェンバロ)他 《入場者数》447名
ブロードウェイ ミュージカル・カンパニー	22. 9. 17 (金) 大ホール	《出演》ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー 《入場者数》863名
鮫島有美子 ソプラノ・リサイタル	22. 10. 2 (土) 大ホール	《出演》鮫島有美子(ソプラノ) 他 《入場者数》1,053名
第120回練馬区民寄席 ～権太樓・白酒～	22. 10. 21(木) 小ホール	《出演》柳家権太樓、桃月庵白酒 他 《入場者数》472名
キエフ・オペラ ～ウクライナ国立歌劇場 オペラ～ 「トゥーランドット」	22. 10. 27(水) 大ホール	《出演》ウクライナ国立歌劇場管弦楽団 他 《入場者数》1,081名
練馬区演奏家協会コンサート 親と子のファミリーコンサート 第1公演 まねっこおんがく ～きく・みる・うたう～	22. 11. 27(土) 大ホール	《出演》翠清 SUISEI [土屋和子(ソプラノ)、 近藤敬行(サクソフォーン)、青木美帆(オーボエ)、 藤光直美(ピアノ)] 《入場者数》597名
練馬区演奏家協会コンサート 親と子のファミリーコンサート 第2公演 プラスソロイスト東京 ファミリーコンサート	22. 11. 27(土) 大ホール	《出演》プラスソロイスト東京、秋山久美子 《入場者数》253名
レニングラード国立バレエ 「くるみ割り人形」	22. 12. 16(木) 大ホール	《出演》レニングラード国立バレエ団、 レニングラード国立歌劇場管弦楽団 《入場者数》806名
第121回練馬区民寄席 ～木久扇・武春～	23. 1. 25 (火) 小ホール	《出演》林家木久扇、太田ももこ 他 ※国本武春は急病のため降板 《入場者数》352名
東京スカパラダイス オーケストラ “WORLD SKA SYMPHONY” TOUR	23. 1. 27 (木) 大ホール	《出演》東京スカパラダイスオーケストラ 《入場者数》1,238名 〈完売〉
堀内孝雄コンサート 2010～2011 【39th サンキュー！ツアーカー】	23. 2. 19(土) 大ホール	《出演》堀内孝雄 他 《入場者数》815名
合 計		15事業 (16公演)

③ 大泉学園ホール主催事業

事 業 名	公 演 日	内 容 等
ゆめりあ JAZZ 福井ともみ JAZZ コンサート	22. 9. 13(月) 大泉学園ホール	《出演》福井ともみ(ピアノ)、伊勢秀一郎(トランペッタ)、岡淳(テナーサックス・フルート)、横山裕(ベース)、久米雅之(ドラムス)、岩浪洋三(司会) 《入場者数》138名
ゆめりあ JAZZ 吉野ミユキ JAZZ コンサート	23. 1. 19(水) 大泉学園ホール	《出演》吉野ミユキ(アルトサックス)、 続木徹(ピアノ)、矢野伸行(ベース) 正清泉(ドラムス)、ウィリアムス浩子(ヴォーカル)、岩浪洋三(司会) 《入場者数》144名
合 計		2事業 (2公演)

(2) 「練馬文化センター友の会」事業

練馬文化センター友の会の制度は平成6年度に開始され、チケット割引や、優先席事前予約、機関紙の送付などのサービスを提供し、安定的な顧客確保に努めてきた。

平成16年度から行われた文化センターの改修工事による休館中に、平成19年5月末までの会員期限延長を行っていたため、平成18年度にかけて会員数が大幅に増加した。延長措置以降は、入会者数を退会者数が上回ったため会員数が減少傾向にある。

①友の会会員数

(各年度末現在)

年 度	会 員 数	前年度との比較	増 減 率
2 2	1, 520名	▲152名	▲9.1%
2 1	1, 672名	9名	0.5%
2 0	1, 663名	▲447名	▲21.2%

②総入場者数に占める友の会会員の割合

年 度	総入場者数	友の会入場者数	比 率
2 2	22, 976名	6, 342名	27.6%
2 1	26, 141名	7, 791名	29.8%
2 0	22, 139名	6, 366名	28.8%

③平成22年度会費収入

計 3, 010, 000円

④チケット割引相当額

計 4, 559, 995円

(3) 「舞台芸術支援事業」および「協賛事業」

質の高い文化芸術を鑑賞する機会を増やすことを目的として、他の団体が主催する事業の支援・協力を行った。

事業名	公演日	内容等
(協賛事業) 青木美稚子と楽しむ 日本の歌・世界の歌	22. 5. 21 (金) 小ホール	《主催》ラ・ムジカ企画
(協賛事業) 野村克也講演会 「野村克也氏 大いに語 る」	中止 {22. 5. 21 (金) 大ホール}	※ 中止の理由： 野村 克也氏、緊急入院のため 《主催》有限会社 スタッフ 21
(舞台芸術支援事業) 福田栄香アンサンブル ～美しき日本の音～	22. 7. 2 (金) 小ホール	《主催》福田栄香アンサンブル
(舞台芸術支援事業) 走 裕介 チャリティーコンサート	22. 10. 15 (金) 大ホール	《主催》ほのぼの会

(4) 「練馬区演奏家協会」の運営・活動に対する支援

練馬区演奏家協会は、練馬にゆかりのあるプロの演奏家のネットワークを作り、多くの方々に身近な場所で気軽に良質な演奏を楽しんでいただくことを目的に、平成18年3月に設立された自主運営組織である。

平成22年度はクラシック系の音楽を中心に自主企画公演、練馬区や練馬区文化振興協会が実施する事業への協力、演奏家の派遣などを行った。

会員数 163名 (平成23年3月31日現在)

なお、23年度からは当協会の内部的団体となることとなった。

事業名	公演日	内容等
練馬区演奏家協会コンサート きらめく弦楽器のタベ ～ヴィヴァルディ「四季」～	22.9.9(木) 小ホール	《出演》大谷康子(ヴァイオリン)、 内田則子(詩の朗読)、小池ちとせ(チ エンバロ)他 《入場者数》447名
練馬区演奏家協会コンサート 親と子のファミリーコンサート 第1公演 まねっこおんがく ～きく・みる・うたう～	22.11.27(土) 大ホール	《出演》翠清 SUISEI [土屋和子(ソプラノ)、 近藤敬行(サクソフォン)、青木美帆(オーボエ)、 藤光直美(ピアノ)] 《入場者数》597名
練馬区演奏家協会コンサート 親と子のファミリーコンサート 第2公演 ブラスソロイスト東京 ファミリーコンサート	22.11.27(土) 大ホール	《出演》ブラスソロイスト東京、秋山久美子 《入場者数》253名

演奏家派遣・練馬区立美術館ギャラリーコンサート出演 澤井俊祐(平成22年10月16日)
・青少年育成桜台地区音楽祭出演 渡部瞳 他(平成22年10月23日)

(5) 文化芸術資産の整理・分類・活用(文化推進係)

練馬区に無償譲渡された区ゆかりの芥川賞作家である故五味康祐氏の遺品についての整理、分類を行いつつ、区と連携し公開を行ってきた。

平成22(2010)年度は五味氏没後30年にあたるため、記念企画展を開催し、遺品の概要を公開したほか、五味氏の遺愛の貴重なオーディオ機器とレコードを用いてのレコードコンサートや文学講演会を継続して行った。

① 企画展

会期 平成22年9月5日(日)～10月11日(月・祝)32日間

(特別鑑賞会 9月4日(土)午後2時より)

会場 練馬区立ふるさと文化館 2階 企画展示室

展示資料点数 約400点

入場者数 2,208人

区分	事業名	開催日	会場	入場料	観覧者数
展覧会	企画展 「没後30年 五味康祐の世界 —作家の遺品が語るもの—」展 (展示資料数約400点)	22.9.5 (日) ～10.11 (月・祝) 32日間 特別鑑賞会 22.9.4 (土)	石神井公園 ふるさと 文化館 企画展示室	一般 300円 各種割引有	2,208人

【会期中のイベント】

区分	事業名	開催日	会場	入場料	観覧者数
講座	美術刀剣鑑賞入門講座 東京藝術大学大学美術館教授 原田一敏氏	9. 19 (日)	ふるさと文化館 多目的会議室	無料 (当日の観覧券をお持ちの方対象)	40人
講座	侍入門講座(お話とパフォーマンス) 舞台演出家 湯沢紀保氏	10. 3 (日)	ふるさと文化館 多目的会議室	無料 (当日の観覧券をお持ちの方対象)	110人
ゲスト トーク	(トークとテープレコーダー試聴) ティアック㈱参与 唐金利生氏	9. 11 (土)	企画展示室 内	無料 (観覧者対象)	約30人
ゲスト トーク	元㈱新潮社編集者 南 政範氏	9. 12 (日)	企画展示室 内	無料 (観覧者対象)	約30人
ゲスト トーク	㈱レコード社社長 井東富二子氏	9. 20 (月・祝)	企画展示室 内	無料 (観覧者対象)	約50人
ゲスト トーク	美術刀剣研磨工房代表 墨賢藏氏	9. 26 (日)	企画展示室 内	無料 (観覧者対象)	約20人
ゲスト トーク	(トークとテープレコーダー試聴) ティアック㈱参与 唐金利生氏	10. 2 (土)	企画展示室 内	無料 (観覧者対象)	約40人
ゲスト トーク	元編集者 櫻井秀勲氏	10. 11 (月祝)	企画展示室 内	無料 (観覧者対象)	約60人
学芸員 による 解説	担当学芸員	9. 25 (土) 10. 9 (土) 10. 10 (日)	企画展示室 内	無料 (観覧者対象)	各回約20人 計60人

【その他】

区分	内容	実施日	会場	人数
美術館 との連 携	①区立美術館との入館料相互割引 (各観覧料区分の100円引) ②演奏家派遣ギャラリーコンサート 澤井俊祐 (練馬区演奏家協会会員) 五味氏遺品ピアノ、ベーゼンドルフ レーを使用 (再掲)	会期中	企画展示室	割引入館者 数 41人
地元大 学との 連携	武蔵大学学芸員課程生等が 展覧会スタッフとして従事	会期中およ び特別鑑賞 会	企画展示室	22人

② レコードコンサート

事業名	実施日・解説者・場所	内容等
レコードコンサート	I 22.5.2 (日) LP レコード専門店主 金子 学氏 II 22.11.27 (土) ティック参与 唐金利生氏 III 23.1.30 (日) 武藏野音楽大学講師 福田弥氏 区役所 第4会議室	《内容》 歴史的オーディオやLPレコード、楽曲に関する解説 《回数》 6回 《参加人数》定員30人 205人 《倍率》3.5倍

③ 文学講演会

事業名	実施日・場所	内容等
文学講演会 「私と時代小説とオーディオと」	23.3.6 (日) 大泉学園ゆめりあホール	《講師》 時代小説作家 山本一力氏 《参加者》155名 《倍率》2.0倍

2 区民の自主的な文化活動の促進に関する事業（寄附行為第4条第2号）

（1）練馬交響楽団

練馬交響楽団は昭和57年に設立され、区民を主体としたアマチュアのオーケストラとして広く親しまれており、現在はより自立した組織として事業を展開している。平成22年度は自主公演として定期演奏会を2回、自主コンサートを1回行うとともに、大泉学園ホールでは小編成アンサンブル（8組）が演奏を行い、大編成のオーケストラとは違った形での公演を実施した。

また、区の行事である区民表彰式典での弦楽器演奏や、平成10年度に開始した団員有志による福祉施設への訪問演奏も引き続き実施した。

- ・区民表彰式式典（平成22年11月9日）
- ・大泉学園町福祉園（平成22年8月3日）
- ・東大泉デイサービスセンター（平成22年9月14日）
- ・田柄デイサービスセンター（平成22年9月15日）（平成22年12月22日）
- ・富士見台デイサービスセンター（平成22年9月25日）
- ・上石神井保育園（平成22年12月14日）

団員数 90名

定期練習（毎週金曜日） 47回

（平成23年3月31日現在）

強化合宿 3日間

事 業 名	公 演 日	内 容 等
練馬交響楽団 第 51 回定期演奏会	22. 7. 25 (日) 大ホール	《指揮》金 洪才 《曲目》 ブラームス／交響曲第 1 番 チャイコフスキイ／幻想序曲「ロメオとジュリエット」 ストラヴィンスキイ／組曲「火の鳥」(1919 年版) 《入場者数》 1,102 名
練馬交響楽団 第 52 回定期演奏会	22. 11. 7 (日) 大ホール	《指揮》金 洪才 《曲目》 ベートーヴェン／交響曲 第 6 番 「田園」 R. シュトラウス/歌劇「ばらの騎士」組曲 他 《入場者数》 1,029 名
練馬交響楽団 室内楽のたのしみ Vol. 9	22. 12. 5 (日) 大泉学園ホール	《出演》練馬交響楽団アンサンブル 《曲目》 ブラームス/弦楽六重奏曲 第 1 番 変ロ長調 より 第 1・2 樂章 シュボーラ/大九重奏曲 へ長調 より 第 1・4 樂章 他 《入場者数》 156 名
練馬交響楽団 スプリング・コンサート ～オーケストラの休日～	23. 3. 6(日) 大ホール	《指揮》深山尚久 《ナレーション&ステージ・ムーブメント》 玉川大学芸術学部パフォーミング・アーツ学科 学生有志 《曲目》 すぎやまこういち/ 交響組曲「ドラゴンクエスト」 プロコフィエフ/「ピーターと狼」 他 《入場者数》 951 名

(2) 新人演奏会

区内の有望な新進音楽家が広く活躍する契機となることを目的として、昭和 61 年度から合格者がオーケストラと共に演できる新人演奏会を毎年、開催している。

平成 22 年度は、初めて練馬区と共に開催することとし、木管楽器、弦楽器、声楽の 3 部門のオーディションを実施した。参加者 50 名のうち、各部門ごとに最優秀賞・優秀賞が贈られ、合格者による新人演奏会を開催した。

・第25回新人演奏会

公演日	出演者
22. 11. 18 (木) 小ホール	杉山由紀(メゾ・ソプラノ)、松中哲平(バス)、 米倉森(クラリネット)、持田崇(サクソフォン)、 片岡夢児(コントラバス)、桜井 大士(ヴァイオリン) 《入場者数》304名

《指揮》 松岡 究

《管弦楽》 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

(3) 区民参加・学習型事業

見る、聴くというだけでなく幅広い年齢層の方が参加または学習できる区民参加型事業を実施した。特に今年度は様々な公演ジャンルについてのワークショップを中心に行い、区民参加型事業の充実を図った。

事業名	公演日	内容等
歌舞伎プレセミナー ～「勧進帳」・「仮名手本忠臣蔵」～	22. 6. 21 (月) 小ホール 1日2回公演	7月の本公演の演目を中心に、歌舞伎の見方・楽しみ方を解りやすく解説。 《入場者数》372名
参加型ミュージカル 「ヘンゼルとグレーテル」	22. 8. 1 (日) 大ホール	公募した小学生が練習を重ね、本番でプロと共に演する、参加型ミュージカル 《入場者数》490名
練馬区演奏家協会レクチャーコンサート オペラへの誘い ～未完であった「トゥーランドット」～	22. 9. 24 (金) 小ホール	《出演》大滝雄志(解説)、 横山恵子(ソプラノ)、 井上奏(ソプラノ)、 古川精一(バリトン)、 眞塩直(テノール)、 松中哲平(バス) 他 《入場者数》404名
練馬区演奏家協会レクチャーコンサート 「走れメロス」はどこからきたか? ～シラーの詩とシューベルトの音楽～	中止 {22. 11. 12 (金) 大泉学園ホール}	※ 中止の理由： 出演者の体調不良により

事業名	公演日	内容等
パフォーマンスキッズ・トーキョー 「自由なおもしろダンス」	23. 2. 27 (日) 小ホール	公募した小学生とプロの振付家 が共に作り上げる、自由なおもし ろダンス 《出演》 山田うん(振付家・ダンサー)、 公募の小学生 30 名、他 《入場者数》 252 名

(4) 文化芸術情報発信事業

区内で活動する文化団体の情報を広く発信するため、希望する登録文化団体の活動の状況、団体の特徴などについて、新規 3 件、更新 12 件の情報を掲載し、計 34 団体の掲載を行った。あわせて、文化振興協会ホームページのリニューアルを行った。

(5) 文化活動支援補助事業

平成 20 年度から、練馬文化センター、大泉学園ホールの使用料減免に関する規定の全面的な見直しが行われ、文化センターに利用登録していた文化団体においても、施設使用料の負担が生じることとなった。

この制度改正に伴い、自主的な文化芸術活動を支援する観点から、区内で組織的、計画的な活動を行っている団体等に対する使用料の補助を行った。

（財）練馬区文化振興協会登録文化団体 66 団体（平成 23 年 3 月 31 日現在）
補助実績 延べ 222 件 6,204,785 円

3 区から受託する文化芸術振興に関する事業（寄附行為第 4 条第 3 号）

練馬区との「平成 22 年度文化芸術振興支援事業の業務委託契約」にもとづき、下記の事業を受託し実施した。

毎年度開催している「アカペラコンテスト」に加えて、「ゆめりあワンコインコンサート」（偶数月・6 回）および区内三大学連携事業として「武蔵野音楽大学連携事業」・「日本大学芸術学部連携事業」・「武蔵大学連携事業」を実施した。

事 業 名	公 演 日	内 容 等
ゆめりあ ワンコイン・コンサート 第13回 親子三代で楽しむ 朗読と歌のコンサート	22. 4. 10 (土) 大泉学園ホール	《出演》 梶取さより(メゾソプラノ・朗読)、 上雅子(ピアノ) 《入場者数》 150名 <完売>
ゆめりあ ワンコイン・コンサート 第14回 トリオ・アルデンテ 革命児たちの音楽 ～ショパンからピアソラまで	22. 6. 10 (木) 大泉学園ホール	《出演》 片岡美津(ピアノ)、 副島聖代(ヴァイオリン)、 町田妙子(チェロ) 《入場者数》 147名 <完売>
ゆめりあ ワンコイン・コンサート 第15回 音楽と文学	22. 8. 10 (火) 大泉学園ホール	《出演》 三上典子(ピアノ)、 三上浩子(ピアノ)、 久保田光彦(ナレーション) 《入場者数》 148名 <完売>
ゆめりあ ワンコイン・コンサート 第16回 プラス・アンサンブル・コンサート	22. 10. 10 (日) 大泉学園ホール	《出演》 東京ニューシティ管弦楽団 プラス・アンサンブル 《入場者数》 133名 <完売>
ゆめりあ ワンコイン・コンサート 第17回 萬谷 衣里 冬のロマン派・ピアノコンサート	22. 12. 10 (金) 大泉学園ホール	《出演》：萬谷 衣里(ピアノ) 《入場者数》 155名 <完売>
ゆめりあ ワンコイン・コンサート 第18回 歌・フルート・ハープによる 珠玉の名曲コンサート	23. 2. 10 (木) 大泉学園ホール	《出演》 西本真子(ソプラノ) 古川はるな(フルート) 奥田恭子(ハープ) 《入場者数》 139名 <完売>

事 業 名	公 演 日	内 容 等
夢・エリア・ねりま 第8回 アカペラ コンテスト	23. 2. 5 (土) 小ホール	事前のテープ選考で選ばれたアカペラ・グループによるコンテスト 《入場者数》 437 名 《出場者数》 9 組

事 業 名	公 演 日	内 容 等
武蔵野音楽大学連携事業 ミヒヤエル・ファウスト フルート・リサイタル	22. 10. 28 (木) 小ホール	《出演》 ミヒヤエル・ファウスト (フルート)、 小池 ちとせ(ピアノ) 《入場者数》 344 名
武蔵野音楽大学連携事業 ウィンドアンサンブル演奏会	22. 12. 20 (月) 大ホール	《出演》 レイ・E・クレーマー(指揮)、 武蔵野音楽大学ウィンド アンサンブル 《入場者数》 733 名
武蔵野音楽大学連携事業 五味康祐氏の遺品による レコードコンサート	23. 1. 30 (日) 区役所本庁舎 第4会議室	《解説》 武蔵野音楽大学講師 福田 弥氏 《参加者数》 72 名
日本大学芸術学部連携事業 ワークショップ 映像おもちゃ箱 ～親子で遊ぶアニメと映画の世界～	22. 12. 12 (日) 日本大学芸術学部 江古田校舎	アニメーションや映画の原理を親 子で楽しく学ぶ。各部、児童とその保 護者 10 組 20 名
武蔵大学連携事業 「五味康祐の世界展」 運営補助	22. 9. 5 (日) ～10. 11 (月・祝) 32日間 特別鑑賞会 22. 9. 4 (土)	武蔵大学学芸員課程生等が 展覧会スタッフとして従事 (22名)

理事会・評議員会について

財団法人練馬区文化振興協会寄附行為第23条および第33条にもとづき、理事長がその必要に応じて招集し、開催した理事会および評議員会の内容は、次のとおりである。

(1) 理事会

回 数	開催年月日	案 件
第1回	22.4.1(木) 出席理事7名 書面表決2名	1 (財)練馬区文化振興協会理事長および副理事長の互選
第2回	22.5.20(木) 出席理事8名 書面表決0名	1 平成21年度(財)練馬区文化振興協会事業報告および収支決算 《報告事項》 (1) 平成21年度(財)練馬区文化振興協会決算の監査結果 (2) 平成21年度自主事業実施結果 (3) 平成22年度自主事業 (4) 新公益法人移行に伴う手続きスケジュール (5) その他
第3回	22.8.30(月) 出席理事8名 書面表決0名	1 (財)練馬区文化振興協会評議員の選出 2 (財)練馬区文化振興協会就業規則の一部を改正する規則 および(財)練馬区文化振興協会職員出勤簿整理規程の一部を改正する規程 《報告事項》 (1) 平成23年度当初予算要求予定事業 (2) (財)練馬区文化振興協会アクションプランの策定 (3) 平成22年度(財)練馬区文化振興協会下期主催事業 (4) 平成22年度4~8月事業実施結果 (5) その他

回 数	開催年月日	案 件
第 4 回	22. 12. 20(月) 出席理事 5 名 書面表決 2 名	<p>1 (財)練馬区文化振興協会の公益財団法人への移行について</p> <p>2 公益財団法人移行後の最初の評議員の選任方法について 『報告事項』</p> <p>(1) (財)練馬区文化振興協会行動計画(アクションプラン)について</p> <p>(2) (財)練馬区文化振興協会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程および(財)練馬区文化振興協会役員の報酬および勤務条件等に関する規程の一部を改正する規程の専決処分について</p> <p>(3) 平成 23 年度当初予算要求事業について</p> <p>(4) 平成 22 年度文化芸術資産活用事業について</p> <p>(5) 平成 22 年度 9~11 月事業実施結果について</p> <p>(6) その他</p>
第 5 回	23. 3. 22(火) 出席理事 7 名 書面表決 2 名	<p>1 平成 22 年度補正予算について</p> <p>2 平成 23 年度(財)練馬区文化振興協会事業計画および収支予算について</p> <p>3 (財)練馬区文化振興協会契約職員の就業規則について</p> <p>4 (財)練馬区文化振興協会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程について</p> <p>5 (財)練馬区文化振興協会評議員選定委員の選任について</p> <p>6 (財)練馬区文化振興協会行動計画(アクションプラン)について 『報告事項』</p> <p>(1) 平成 23 年度における事業等の変更について</p> <p>(2) 平成 22 年度 12~3 月事業実施結果について</p> <p>(3) 東北関東大震災に伴う財団の対応について</p>

(2) 評議員会

回 数	開催年月日	案 件
第 1 回	22. 5. 19(水) 出席委員 13 名 書面表決 4 名	1 平成 21 年度(財)練馬区文化振興協会事業報告および収支決算 《報告事項》 (1) 平成 21 年度(財)練馬区文化振興協会決算の監査結果 (2) 平成 21 年度自主事業実施結果 (3) 平成 22 年度自主事業 (4) 新公益法人移行に伴う手続きスケジュール (5) その他
第 2 回	22. 9. 6(月) 出席委員 12 名 書面表決 4 名	1 評議員会会長および副会長の選任 《報告事項》 (1) (財)練馬区文化振興協会就業規則の一部を改正する規則および(財)練馬区文化振興協会職員出勤簿整理規程の一部を改正する規程 (2) 平成 23 年度当初予算要求予定事業 (3) (財)練馬区文化振興協会アクションプランの策定 (4) 平成 22 年度(財)練馬区文化振興協会下期主催事業 (5) 平成 22 年度 4~8 月事業実施結果 (6) (財)練馬区文化振興協会の今後の方向と新公益法人への移行 (7) その他
第 3 回	22. 12. 17(金) 出席委員 12 名 書面表決 5 名	1 (財)練馬区文化振興協会の公益財団法人への移行について 2 公益財団法人移行後の最初の評議員の選任方法について 《報告事項》 (1) (財)練馬区文化振興協会行動計画(アクションプラン)について (2) (財)練馬区文化振興協会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程および(財)練馬区文化振興協会役員の報酬および勤務条件等に関する規程の一部を改正する規程の専決処分について (3) 平成 23 年度当初予算要求事業について (4) 平成 22 年度文化芸術資産活用事業について (5) 平成 22 年度 9~11 月事業実施結果について (6) その他

回 数	開催年月日	案 件
第 4 回	23. 3. 16(水) 東北関東大震災 により中止	<p>1 平成 22 年度補正予算について</p> <p>2 平成 23 年度(財)練馬区文化振興協会事業計画および収支予算について</p> <p>3 (財)練馬区文化振興協会契約職員就業規則について</p> <p>4 (財)練馬区文化振興協会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程について</p> <p>5 (財)練馬区文化振興協会評議員選定委員会委員の選任について</p> <p>6 (財)練馬区文化振興協会行動計画(アクションプラン)について 《報告事項》</p> <p>(1) 平成 23 年度における事業等の変更について</p> <p>(2) 平成 22 年度 12~3 月事業実施結果</p> <p>(3) 東北関東大震災に伴う財団の対応について</p>

(3) 処務の概要

財団法人練馬区文化振興協会処務の概要は次のとおりである。

① 役員等に関する事項

(平成22年度末現在)

役職名	氏名	任期	担当役務 勤務形態	報酬等	法人以外の現職	備考
理事	高橋 覚	平成22年4月1日 ～平成24年3月31日	理事長 非常勤	月額 487,000円		平成22年 4月1日～
理事	関口 和雄	平成22年4月1日 ～平成24年3月31日	副理事長 非常勤	無給	練馬区副区長	平成18年 4月1日～
理事	井口 弘毅	平成22年4月1日 ～平成24年3月31日	副理事長 非常勤	日額 10,000円	(社)練馬産業連合会 会長	昭和63年 4月1日～
理事	丹羽 正明	平成22年4月1日 ～平成24年3月31日	非常勤	日額 10,000円	音楽評論家、那須野 が原ハーモニーホール館長	平成2年 4月1日～
理事	藤森 昭治	平成22年4月1日 ～平成24年3月31日	非常勤	日額 10,000円	品川自動車タクシー(株) 代表取締役	平成8年 4月1日～
理事	大谷 康子	平成22年4月1日 ～平成24年3月31日	非常勤	日額 10,000円	ヴァイオリニスト 東京音楽大学教授	平成12年 4月1日～
理事	中園 洋子	平成22年4月1日 ～平成24年3月31日	非常勤	日額 10,000円	民生委員、児童委員	平成14年 4月1日～
理事	花柳 京	平成22年4月1日 ～平成24年3月31日	非常勤	日額 10,000円	(社)日本舞踊協会参与	平成14年 4月1日～
理事	琴尾 隆明	平成22年4月1日 ～平成24年3月31日	非常勤	無給	練馬区総務部長	平成20年 4月1日～
監事	押久保 晋	平成22年4月1日 ～平成24年3月31日	非常勤	日額 10,000円	東京税理士会 練馬西支部長	平成20年 4月1日～
監事	石川 雅裕	平成22年4月1日 ～平成24年3月31日	非常勤	無給	練馬区会計管理室長	平成22年 4月1日～
評議員	藤里 照子	平成22年9月1日から2 年間または公益財団とし て登記する前日まで	会長 非常勤	日額 7,700円	舞踊家 (モダンバレエ)	平成4年 9月1日～
評議員	井戸 勤	平成22年9月1日から2 年間または公益財団とし て登記する前日まで	副会長 非常勤	日額 7,700円	東京商工会議所 練馬支部 会長	平成2年 9月1日～
評議員	村瀬 弘行	平成22年9月1日から2 年間または公益財団とし て登記する前日まで	非常勤	日額 7,700円	音楽家 (作曲, 打楽 器)	平成4年 9月1日～

役職名	氏 名	任 期	担当役務 勤務形態	報 酬 等	法人以外の現職	備 考
評議員	遠藤 節子	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	主婦（元女性問題懇談会委員）	平成 4 年 9 月 1 日～
評議員	三上 明子	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	フルート奏者 上野学園大学教授	平成 12 年 9 月 1 日～
評議員	野村 萬斎	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	狂言師	平成 8 年 9 月 1 日～
評議員	藤間 香	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	舞踊家（日本舞踊）	平成 13 年 5 月 15 日～
評議員	今井 勝人	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	武蔵大学教授	平成 16 年 9 月 1 日～
評議員	丸山 徹薫	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	武蔵野音楽大学教授	平成 16 年 9 月 1 日～
評議員	野田 慶人	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	日本大学芸術学部長	平成 17 年 12 月 22 日～
評議員	小川けいこ	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	練馬区議会議員	平成 22 年 9 月 1 日～
評議員	宮原 義彦	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	練馬区議会議員	平成 22 年 9 月 1 日～
評議員	すがた 誠	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	練馬区議会議員	平成 22 年 9 月 1 日～
評議員	浅沼 敏幸	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	練馬区議会議員	平成 20 年 9 月 1 日～

役職名	氏 名	任 期	担当役務 勤務形態	報 酬 等	法人以外の現職	備 考
評議員	橋本 牧	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	練馬区議会議員	平成 22 年 9 月 1 日～
評議員	片野 令子	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	練馬区議会議員	平成 21 年 9 月 3 日～
評議員	土屋としひろ	平成 22 年 9 月 1 日から 2 年間または公益財団として登記する前日まで	非 常 勤	日額 7,700 円	練馬区議会議員	平成 19 年 7 月 6 日～

②職員に関する事項

(平成 22 年度末現在)

職名等	氏名	採用年月日	担当事務	勤務形態	備考
事務局長 庶務係長 事務取扱	吉田 哲	平成 20 年 10 月 1 日	局内の総括 庶務係総括	常勤	練馬区からの 派遣職員
庶務係 次席 (調整担当)	増田 秀長	昭和 59 年 4 月 1 日	公益法人改革・電算 システム等	常勤	固有職員
庶務係 主任	岡村 大輔	平成 21 年 4 月 1 日	局内庶務事務	常勤	練馬区からの 派遣職員
庶務係	萩原 雅子	平成 20 年 4 月 1 日	局内庶務事務	常勤	練馬区からの 派遣職員(再任用)
庶務係	大山 育子	平成 22 年 4 月 1 日	局内庶務事務	常勤	非常勤職員
文化事業係長	斎藤 隆和	平成 22 年 4 月 1 日	事業計画立案・実施 の総括	常勤	練馬区からの 派遣職員
文化事業係 次席	北島 恵子	平成 21 年 4 月 1 日	事業計画立案・実施	常勤	練馬区からの 派遣職員
文化事業係 主任	奈良 智子	平成 22 年 4 月 1 日	事業計画立案・実施	常勤	練馬区からの 派遣職員
文化事業係 主任	菅野 昭浩	平成 21 年 4 月 1 日	事業計画立案・実施	常勤	練馬区からの 派遣職員
文化事業係	和田 純生	平成 19 年 4 月 1 日	事業計画立案・実施	常勤	練馬区からの 派遣職員
文化事業係	丸山 留美子	平成 22 年 4 月 1 日	事業計画立案・実施	常勤	非常勤職員
文化推進係長	山城 千恵子	平成 20 年 4 月 1 日	事業計画立案・実施 の総括	常勤	練馬区からの 派遣職員